

本号の特集は精神科領域、現在の重点事項「脱施設化」、「地域包括ケア」、そのプロセスとしての「多様な精神疾患に対する対応」、「アウトリーチの充実」に対し示唆に富む内容で、とても読み応えがあった。すべてのOTの皆さんに読んでいただきたい。読まれた方は未読の方へ、ぜひ紹介してほしい。

日々の現場で感じている印象にすぎないが、OTにかかわらず、医療福祉関係者は「司法・療法」という枕詞がつくと、それだけでかわりを断ることが多い。「依存症の治療は行っていない」、「発達障害は断る」等といった精神科医療機関のことも耳にする。ようやく医療的支援を受けようとした方が路頭に迷うことも少なくなろう。特集の中でも何度も

触れられているが、
どのような状況の方でも支援の基本は変わらない。経験豊富な機関や先輩にアドバイスを受けながら、あらゆる方とかわることを拒否し

ないOTでいてほしい。もちろん、私たち医師をはじめ、すべての職種にೀえることで、自身にもいい聞かせ続けたい。

20年ほど前、米国ロングビーチ市にあるヴィレッジを見学に行ったときのことを思い出した。すばらしい支援モデルに学ぶところが多かったが、それだけでなく研修プログラムに刑務所(jail)の見学が入っていた。取り残されてしまっている方々のことを決してあきらめていない姿勢の現れであったと思う。都合の悪いことに目をつむることを本当にやめなければならぬと思ひ直した。

三川年正先生、鶴見隆彦先生の特集原稿の「おわりに」のなかに、刑務官の話として紹介されている「刑務所は、絶対に入所を断らない最後の福祉施設です」という言葉、皆さんはどう捉えられましたか？ (長野敏宏)

編集顧問

上田 敏 鈴木 明子 寺山久美子

編集委員

江藤 文夫 香山 明美 澤 俊二 竹内さをり
長野 敏宏 中村 春基 西出 康晴 山本 伸一

編集同人

朝田 隆 蟻塚 亮二 石川 隆志 伊藤 利之
伊藤 真美 岩井 和子 岩井 邦寿 宇田 薫
沖田 啓子 片岡 靖子 辛島千恵子 菊山 和生
川本愛一郎 来島 修志 岸本 光夫 窪田 静
相良 二郎 柴田八衣子 島崎 寛将 高島 千敬
鶴見 隆彦 中川 昭夫 仲木 右京 芳賀 信彦
浜村 明德 林 克樹 東 祐二 備酒 伸彦
深浦 順一 二神 雅一 松元 義彦 宮田 昌司
村井 千賀 村上 重紀 柳 尚夫 山口 昇
山根 寛 吉川ひろみ 米崎 二郎 渡辺 誠
(五十音順)

編集後記

作業療法ジャーナル VOL.53 NO.2 (Feb.)

2019年2月15日発行(毎月1回15日発行)

定価(本体1,800円+税)

年ごめ予約購読料 25,400円+税(送料弊社負担、増刊号含む)

発行 株式会社 三輪書店

代表者 青山 智

〒113-0033 東京都文京区本郷6-17-9 本郷網ビル

代表 ☎ 03-3816-7796 FAX 03-3816-7756

URL <http://www.miwapubl.com/>

郵便振替 00180-0-255208

(担当: 高野, 森山)

Email otj@miwapubl.com

印刷所 三報社印刷(株) ☎ 03-3637-0005

広告申込所 (株)医薬広告社 ☎ 03-3814-1971

本誌の内容の無断複写・複製・転載は、著作権・出版権の侵害となることがありますのでご注意ください。

Published by MIWA-SHOTEN Ltd.

6-17-9 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo, © 2019, Printed in Japan

JCOPY (社)出版者著作権管理機構 委託出版物

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、(社)出版者著作権管理機構(電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。